

つながる・ひろがる交流会～引山学区～

日時：平成27年 12月22日(火)

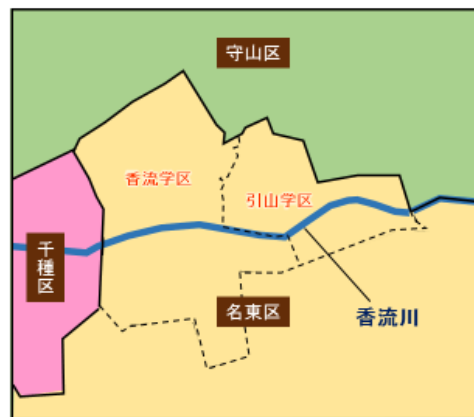
16:00～17:30

場所：名東区役所 講堂

テーマ 「香流川の清掃」について

1 香流川について

- ・愛知県長久手市岩作三ヶ峯辺りを水源とする16.6kmの一級河川である。
- ・名東区内を引山学区・香流学区を東西へ横断するように流れ、矢田川、庄内川に合流し伊勢湾に至る。



2 きっかけ

- ・愛・地球博が開催された平成17年頃の香流川はゴミが多く、水質が悪化しており、地域から「地域の憩いの場である香流川をきれいにしたい」という声が高まり、活動のきっかけとなった。

3 経緯

平成18年	10月	・引山学区連絡協議会とNPO法人みずしるべとの協働により香流川クリーン大作戦スタート
平成19年	10月	・香流学区連絡協議会も参加し3者で「香流川を守る会」を結成し、2回目の香流川クリーン大作戦を実施
平成20年～	5月 10月	・平成20年以降は毎年、春と秋に2回実施
平成25年～	10月	・上流域地域も香流川クリーン大作戦と同日に清掃活動を実施 ・学生ボランティア団体の参加

4 活動の進め方

- ① 運営委員会を開催して、開催方法・日程を協議
- ② 行政にも協力を依頼
- ③ チラシ作成や河川管理者との協議はNPOが担当
学区は住民への参加を呼びかけ
- ④ 学区・自治会ごとに概ねの担当区域を決めて清掃



5 成果及び課題

- ・住民同士の交流の場の創出や住民の環境に対する意識の向上に繋がった。
- ・今後の課題としては、活動のマナー化を防ぐために内容に変化を加えること、上流から下流まで連携した取り組みの実施、清掃活動以外への連携の広がり、などが考えられる。

6 意見交換の主なやりとり

(質問1)

Q①長久手市へ質問です。香流川の水質をよくするには生活用水が川に流れないことが大切だと思いますが、どれくらいの割合で香流川に生活用水が流れているのですか？

Q②土木事務所へ質問です。蓬来学区の調節池がしっかり機能するためには側溝がきれいにされている必要があると思うが、そのあたりのケアはどのようにされていますか？

→ (回答)

A①〈長久手市役所〉

長久手市では下水道の整備はほとんど終わっています。しかし、接続率が100%とはなっていないため、生活用水が河川に流れている現状はあります。浄化センターは市に2つあり、最終的に香流川へ排水されますが、一定の環境基準を満たしています。

A②〈名東土木事務所〉

蓬来地区には3か所調節池があり、定期的にチェックし清掃させていただいています。

(意見1)〈岩作区会〉

現在、香流川流域の地域で清掃活動している地域としていない地域があり、香流川流域全域で清掃や交流会が実施できればと思います。

→ (回答)〈引山学区〉

行政から呼びかけていただきたいと思います。今後、下流域も含め年に2回清掃活動が実施できればと考えております。

(意見2)〈香流川をきれいにする会〉

昨年より香流川クリーン大作戦の日に合わせて、我々も清掃活動を実施しています。今年は10月25日に開催で参加者は120名でした。自由参加として実施していますので、香流川の清掃意識が高まってきていると感じており、来年以降も実施していきたいと考えています。上流域については川におりると危険なため、できる範囲での清掃を月に1回実施しています。名古屋市との交流会を通じて長久手市民も香流川の清掃活動への関心が向上していると感じています。

(意見3)〈長湫地区北部自治会連合会〉

長久手市には一級河川は1本しかありません。そのため、香流川は非常に大切な財産です。香流川により関心を持ってもらおうと、香流川ウォークを9月に実施しており、年々参加者も増加しております。事業の目的としては、香流川をきれいにすること、自然を見直すこと、香流川に生息する生物に関心を持ってもらうということ、を目的とし親子や高齢者対象に2.4kmをウォーキングしてもらいます。今後の上下流の一斉清掃も是非参加させていただいて、つながりを深めていきたいと考えております。

(意見4)〈長湫地区長久手小学校区自治会連合会〉

私たちの地区には香桶川も流れておりまして、できるだけそちらもタイアップして清掃活動を実施できればと考えています。一人でも多くの方が地元の川に関心を持ってもらえればと思います。

(質問2)

Q①私の学区では植田川の清掃活動を実施しています。香流川クリーン大作戦には約400名の参加があるというお話がありましたが、参加者の募集方法についてお伺いしたいです。

Q②河川敷の様子を見ますと木がとてもきれいに伐採されていますね。植田川は木がたくさんあり、清掃をしてもごみが木に引っかかっていたりします。そこで、木の伐採はどのようにされているのかお伺いしたいです。

Q③私たちの清掃活動では終了すると各々に解散なので、なかなか交流が深まりません。そこで、どのような交流の場をもたれているのかお伺いしたいです。

→ (回答)〈引山学区〉

A①毎年2回実施前にチラシを全戸配布しておりますが、約10年間継続して実施している事業なので、参加者が集まる環境が整っていて、継続することの大切さを実感しております。

A②学区で伐採する場合と、愛知県で伐採していただく場合がございます。下流域については全く伐採していない状況ですが、最近は大規模ごみの放棄もなくきれいに保たれています。

A③事業も毎年実施しているとマンネリ化してきます。毎年、どう変化をつけるかが参加者の増加に繋がると思います。今年は香流中学校にチラシをもって参加の依頼をしまして、何名かの生徒が参加してくれました。また、学生ボランティアが約40名参加し、子どもたち対象に環境学習会を開いて、香流川の歴史や生物、環境についてお話をしてくれました。地域住民との交流もあり、和やかな雰囲気の中で事業を進めていくことができました。これも一つの変化だと感じております。

(意見5)〈長久手市役所〉

私たちも、香流川という貴重な財産に地域の方が目を向ける工夫をしているところでございますが、引山学区の皆さまが参加者へのきっかけづくり等いろいろな工夫をされていることを伺い、これからも長久手市としてもご協力させていただければと思います。

(意見6)〈名東環境事業所長〉

川が汚いとさらにごみが捨てられ、どんどん汚くなっていくという負の連鎖になってしまいます。香流川は川がきれいに保たれており、川沿いを散歩されている方がいたり、川には水鳥がいたり地域財産となっていて、ごみを捨てにくい環境になっていると思います。何度か清掃活動に参加させていただいたのですが、子どもから高齢者まで一緒になって清掃されていて、次の世代にもこの活動が引き継がれていると感じました。

(意見7)〈名東土木事務所長〉

土木事務所と香流川との関わりですが、香流川緑道の維持管理をさせていただいております。この緑道には桜が500本植えられており、名東区の名所となっております。例年、香流川クリーン大作戦に参加させていただいております。毎年数多くの方が参加されていて、皆さん非常に熱心で、このような継続的な活動によって川がきれいに保たれていると実感しております。最後に緑道の課題としましては、桜の木が大きくなってきておりまして根上り等の問題がありますが、継続的に改修に努めていきます。

7 まとめ

(引山学区連絡協議会会長)

香流川を昔のホタルが多くいたような清流の状態に少しでも近づけたいという思いが香流川の清掃活動を始めたきっかけでもあります。また、今のきれいな香流川があるのは地域の連携の成果そのものだと思っています。これまでに連携してきた地域に加え、下流域の地域もご協力いただけるよう努めていきたいと考えていますので、今後も行政の力をお借りできればと思います。これまで香流川の清掃に連携してご協力いただきました諸団体に厚く御礼申し上げたいと思います。川の清掃活動に限らず、近接する地域が多種多様の地域課題に向かって連携し合うことが大切だと思っていますので、私たちの活動が一つの発端になればと考えております。

(名東区長)

今日は皆さんありがとうございました。香流川に対する思いが非常伝わってきました。川というものは見ていて心が和むような、心が洗われるような自然、風景かなと思います。香流川をこよなく愛されている皆さまが、長年にわたり時間もお金も労力も懸け、そして成果をあげられていて本当に心から敬意を表したいと思います。一つの地区にとどまらず、名古屋市にもとどまらず連携されているということで、こういった活動に何らかの形で力になることが、私たち行政が一番力を発揮できる部分でありますし、やらなくてはならないことだと痛感をいたしております。微力ではありますが皆さまのお力になれるよう努めてまいりたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

清掃の様子



つながる・ひろがる交流会の様子

